

埼玉大学創立 70 周年記念祝賀会 学長挨拶

皆さん、こんばんは。埼玉大学長の山口です。

本日、創立 70 周年記念祝賀会をかくも盛大に行えますことは、私たち埼玉大学のすべての構成員にとって大きな喜びです。記念式典に続いて祝賀会にご出席下さっている多くの皆さまに改めてお礼申し上げますとともに、祝賀会よりご臨席賜りました前文部科学大臣・衆議院議員 柴山昌彦様、さいたま市長 清水勇人様をはじめ、多くのご来賓の方々に心よりお礼申し上げます。

この会は、埼玉大学の古希をお祝いする会であると同時に、皆さまへの私たちの感謝の気持ちを表す会、また、新たな一步を踏み出す埼玉大学の壮行会、そして皆さまと私たちの交流の会であると思っています。やや欲張りな会ですが、私たち一同、思いを込めて準備を進めて参りました。楽しく有意義な時間となることを願っています。

創立 70 周年のキャッチフレーズは「つなげよう未来へ」です。人をつなぐ架け橋としての埼玉大学の魅力、役割を未来へつなぐという意味を込めています。橋を架けるには、兩岸のしっかりした基礎が必要です。また、橋を設計、施工するにあたっては、壊れないという安全性だけでなく、使いやすいという使用性への配慮が必要です。さらに、長きに渡って使われるための耐久性をも加味し、メンテナンスを適切に行うことが重要です。そして橋が架けられた後に人が行き来することも大切な要素です。以上が橋の工学を専門とする私のミニ講義ですが、埼玉大学の人をつなぐ架け橋にも適用されます。埼玉大学はこれからも研究、教育、社会貢献という基礎を強化しつつ、皆さまとの交流が双方向に活発に行われるべく、橋の計画、設計、施工、維持管理を行って参ります。皆さまにはこれからも一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

なお、埼玉大学では今年 1 年を 70 周年記念イヤーとして、各種行事を行って参りました。ご支援下さいましたオフィシャルパートナーの企業の皆さまに、心からお礼申し上げます。

そして最後に、埼玉大学の、まずは次の 10 年の発展を願いつつ、ご参会のすべての皆さまのご健勝とご多幸を祈念しまして、学長の挨拶とさせていただきます。

本日は誠に有難うございます。

令和元年 11 月 29 日

埼玉大学長 山口宏樹